

【正誤表】 日商簿記2級直前模試【151回検定対応】(2018年12月15日発行)

「繰延税金資産および繰延税金負債の表示」に関しまして、平成30年4月1日以降開始する会計年度から繰延税金資産は「投資その他の資産」の区分、繰延税金負債は「固定負債」の区分に表示することに会計基準が一部変更となっておりましたが、弊社の模擬試験問題集は旧基準のままの解答になっておりました。ここに訂正し、謹んでお詫び申し上げます。なお、繰延税金資産と繰延税金負債の相殺については従来通りです。

	訂 正 前	訂 正 後
第7回 第3問 答案用紙	貸借対照表 借方 I 流動資産 : 8. 繰延税金資産 ()	貸借対照表 借方 I 流動資産 : 8. 繰延税金資産 () を削除
第7回 第3問 解答	貸借対照表 借方 I 流動資産 : 8. 繰延税金資産 11,010 流動資産合計 4,599,810 : 3. 投資その他の資産 : 繰延税金資産 194,000 投資その他の資産合計 2,304,000 固定資産合計 5,032,720	貸借対照表 借方 I 流動資産 : 8. 繰延税金資産 11,010 を削除 流動資産合計 4,588,800 : 3. 投資その他の資産 : 繰延税金資産 205,010 投資その他の資産合計 2,315,010 固定資産合計 5,043,730
第7回 第3問 解説 P64	10. 一時差異の処理 貸倒引当金に関する繰延税金資産……¥11,010 (流動資産に計上) ※固定資産に計上する¥210,000は其他有価証券… …¥16,000と相殺して繰延税金資産として表示する。	10. 一時差異の処理 (流動資産に計上)を(固定資産の「投資その他の資産」に計上)に変更 ※固定資産に計上する¥221,010は其他有価証券… …¥16,000と相殺して繰延税金資産として表示する。